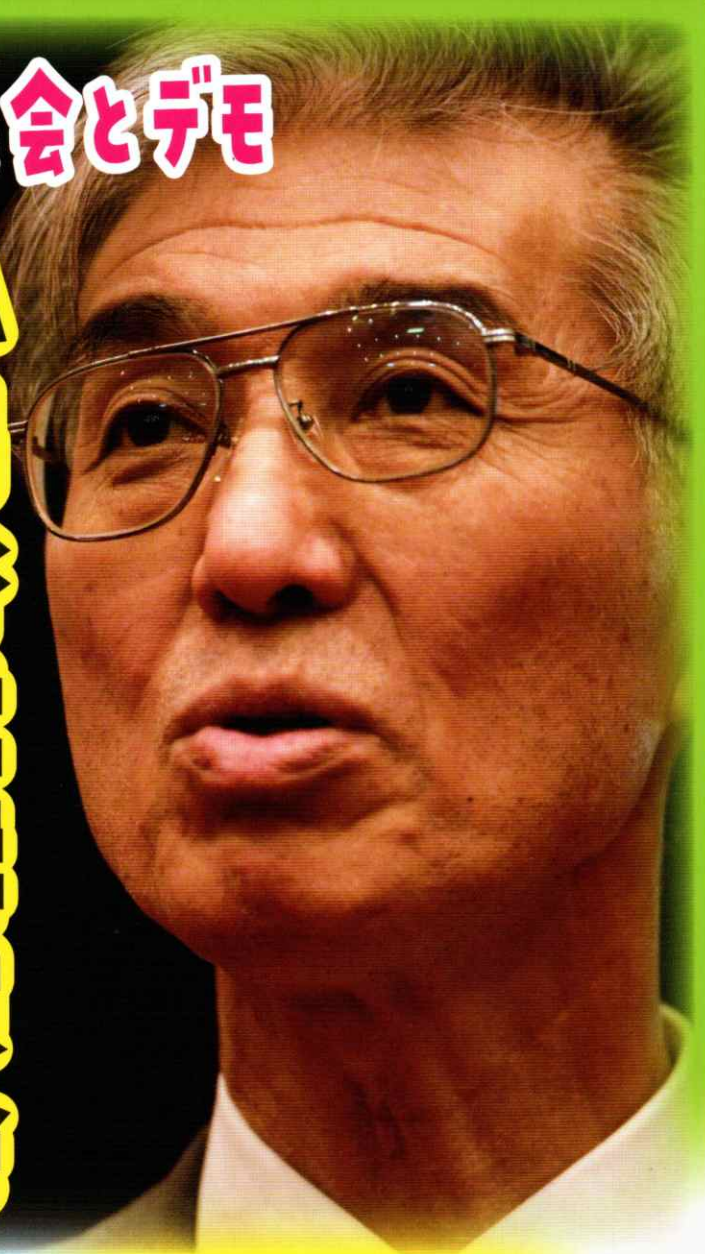


原発ゼロを求める市民集会とデモ

あり様
この国の
フクシマ、
原発、

小出裕章講演会



感染の緊急事態宣言は解除されましたが、もう一つの宣言、「原子力緊急事態宣言」はいまだ継続中。10年たっても原発事故は終わっていないのです。

新型コロナが猛威をふるう中、2年にわたって中止を余儀なくされました。講師、テーマそのままに満を持して開催の運びとなりました。ぜひご参加ください。

2022年
9月10日(土)

開場：13時 開演：13時半～15時半

じばさん
(四日市市地場産業振興センター)
4階 視聴覚室

講演終了後にはデモを予定しています。
ぜひご参加ください (終了予定16時半)

参加費：無料

脱原発四日市市民の集い

「脱原発」を考える市民講座・四日市

問合せ先：090-7687-9540 (大野)

問合せ先：090-2925-0138 (伊藤)

<プロフィール>

こいで ひろあき

1949年東京生まれ。東北大学工学部卒業。在学中から、原子力を学ぶことでその危険性と差別性に気づき、伊方原発裁判等で被害を受ける住民の立場に立って活動。京都大学原子炉実験所助教を2015年定年退職。

著書は、『隠される原子力・核の真実－原子力の専門家が原発に反対するわけ』『原発のウソ』『原発と憲法9条』『原発と戦争を推し進める愚かな国、日本』『フクシマ事故と東京オリンピック』『原発事故は終わっていない』他多数。

現在は、長野県松本市に在住。